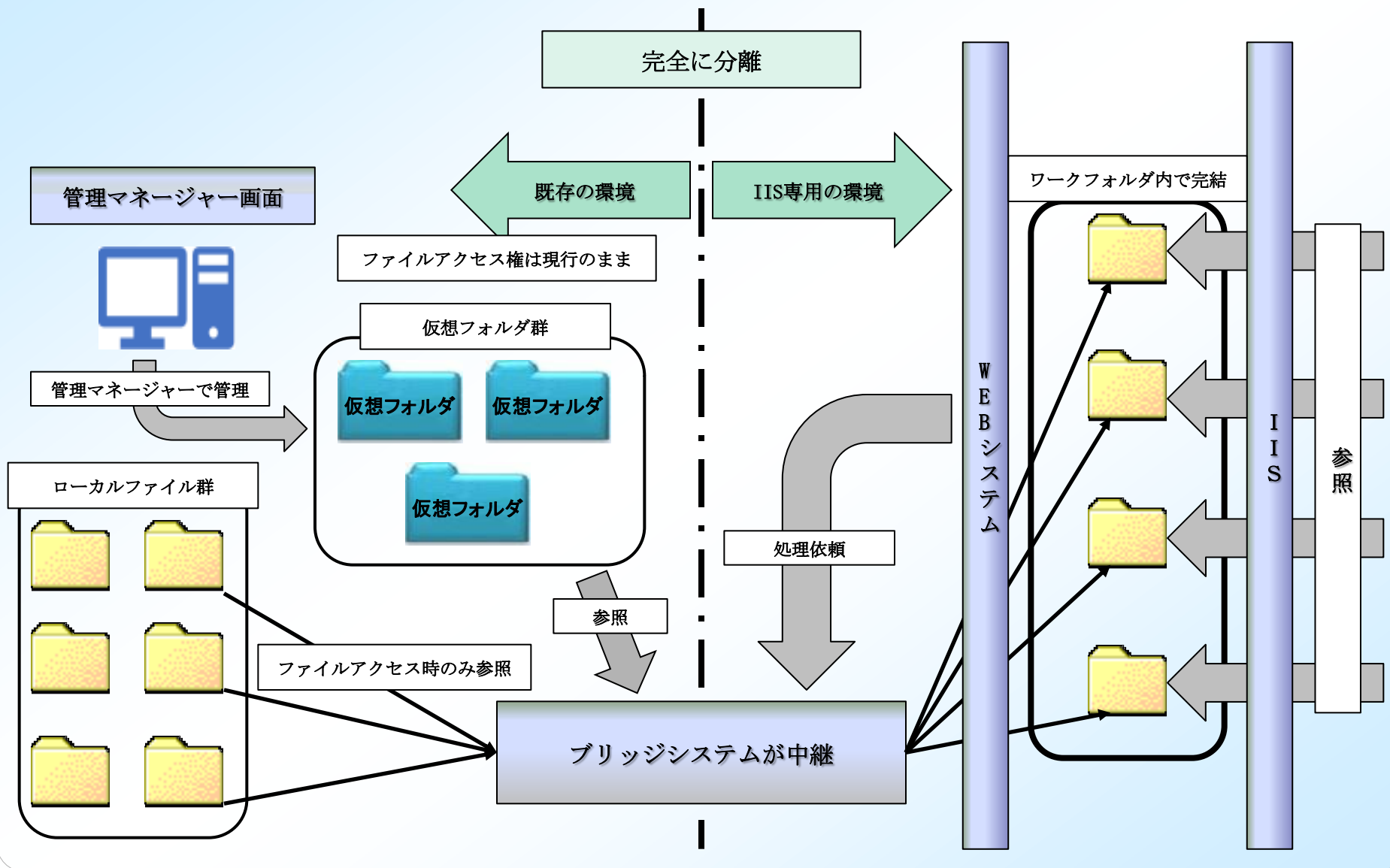
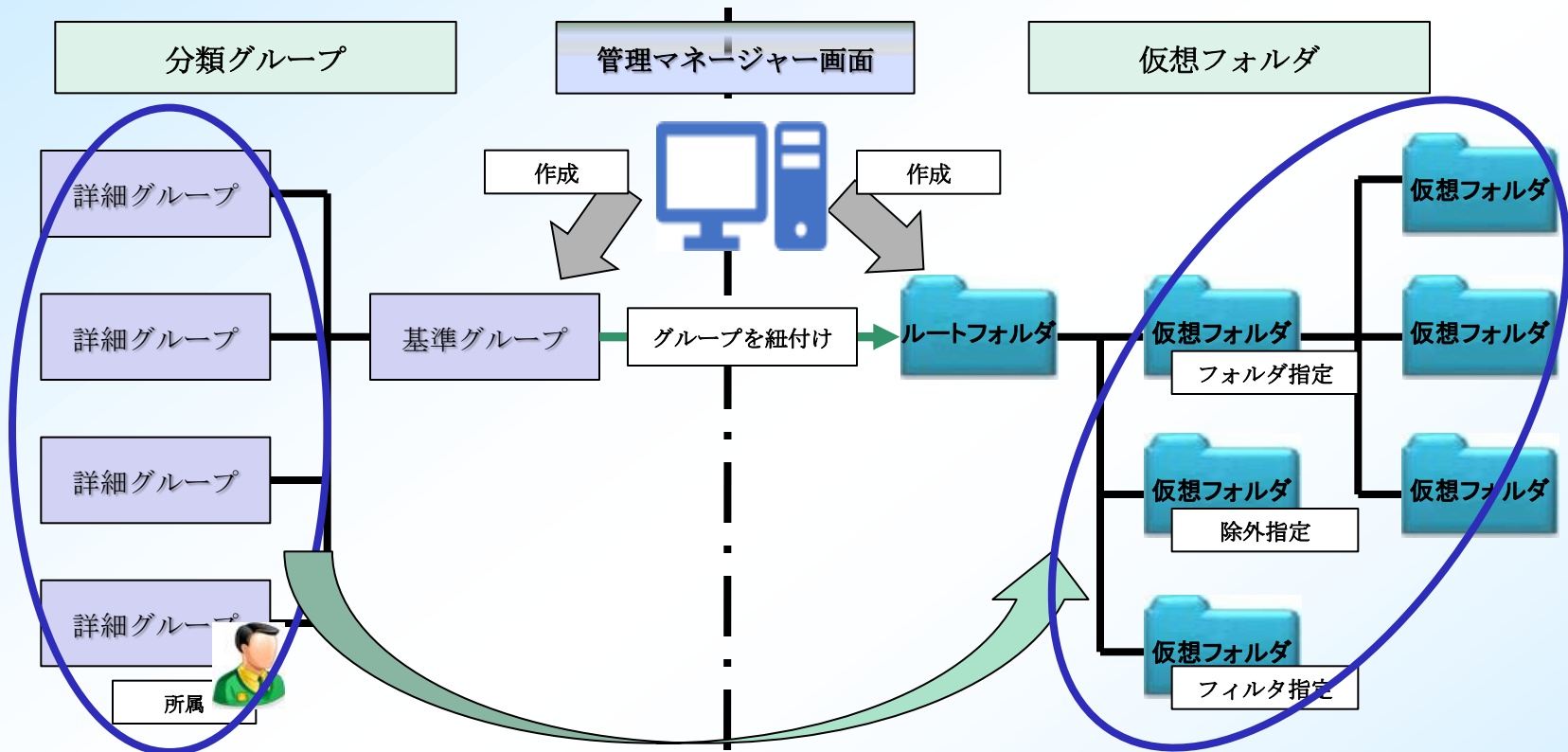


## ファイルアクセスフロー



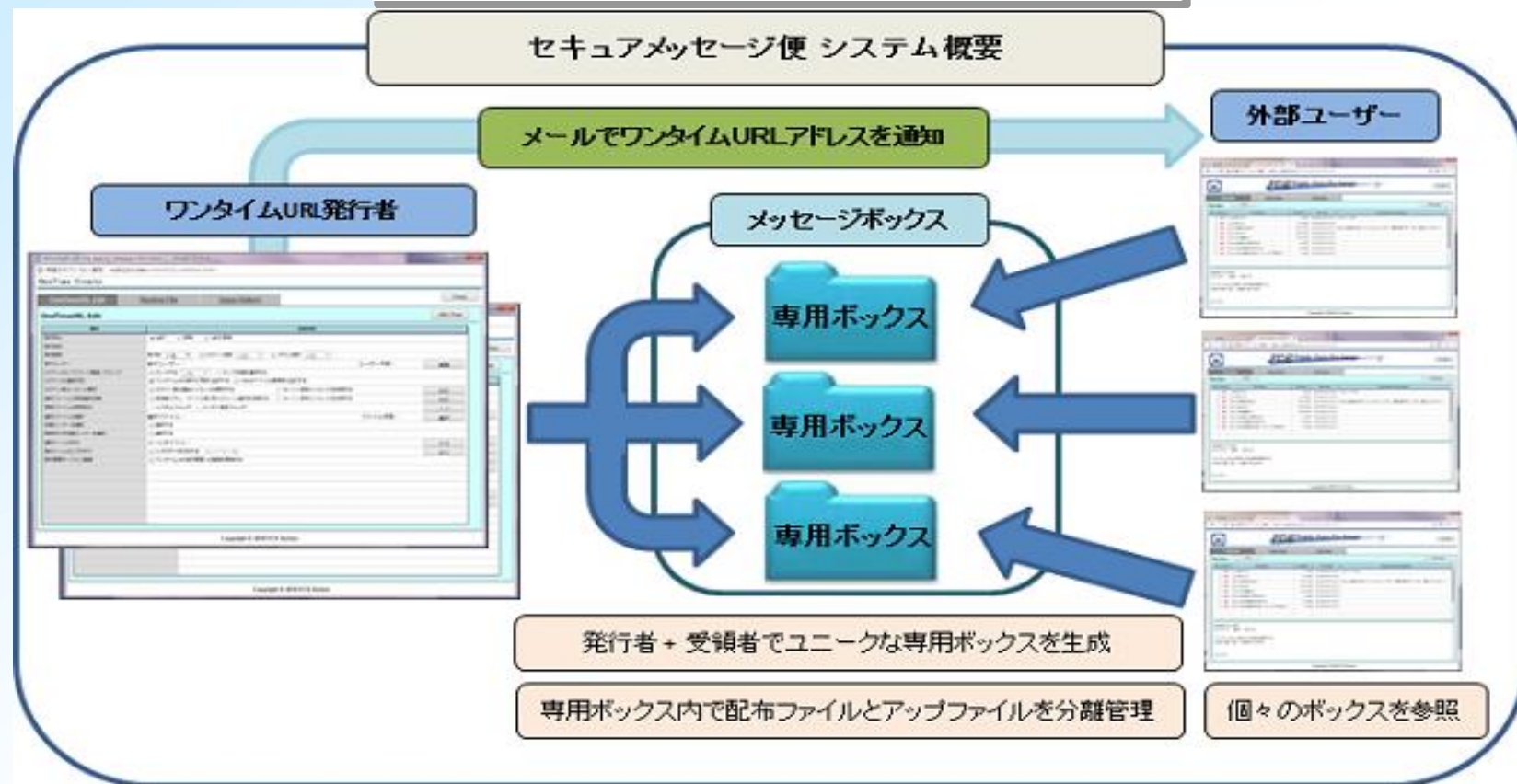
## 分類グループと仮想フォルダ



基準グループを閲覧する仮想フォルダのルートフォルダに紐付けます。紐付けルートフォルダに所属する仮想フォルダが閲覧可能な仮想フォルダとしてリストされます。また、特定の仮想フォルダを閲覧除外に指定する事も可能です。フォルダのみの指定も可能です。その場合は、ファイルの表示は行われません。但し、本指定は下位のフォルダには適用しません。指定したフォルダのみがフォルダ指定の対象となります。

個々の仮想フォルダ単位でのファイル表示の条件フィルタの設定が可能です。フィルタ設定として「抱合」「除外」のそれぞれのフィルタ設定に対応しています。

## ワンタイムURLの機能と概要



ワンタイムURL発行者毎に専用メッセージボックスを容易し、全てのファイル管理を本ボックス内で実行します。配布ファイル、アップファイルの管理は専用ボックス内のサブボックスに分離して管理を行い、サブボックスも発行連番単位で完全に分離します。配布ファイル、アップファイルが書き換えられる事はありません。セキュアメッセージ便Webサイトへの接続は、ワンタイムURL + ワンタイムトークンの2重方針を採用しています。新規に発行されるワンタイムトークンは常にユニークなワンタイムトークンを発行します。ワンタイムURL発行者別にワンタイムURLを生成し、また、一定間隔で新たなワンタイムURLに切り替えます。ワンタイムURL管理環境とGanymede with File Search環境は完全に分離し、それぞれ独自の環境で稼働します。